

砂田が丘通信

第6号

平成26年(2014年)5月2日(金)

秦野市立大根中学校長

5月5日は大根中学校の開校記念日です。

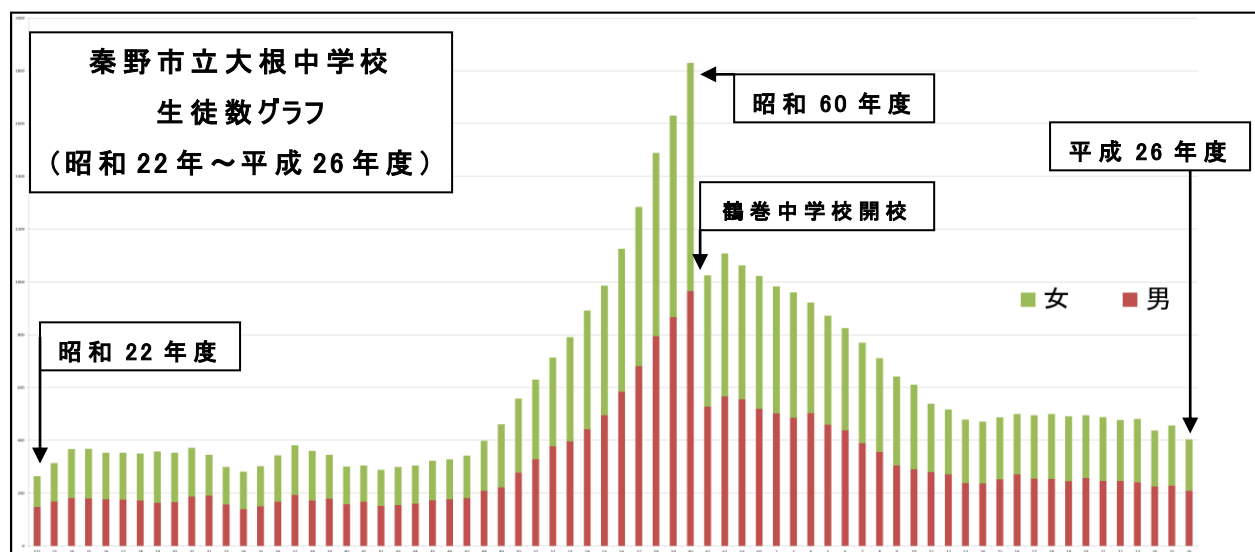
戦後の学制改革の中で生まれた新制中学校制度は、昭和22年4月1日から始まります。大根中学校もこの年の5月5日、神奈川県中郡大根村立大根中学校として開校しました。この頃の様子を創立50周年記念誌



「大根中学校50年の歩み」では次のように記載されています。

「開校当時大根村は、現在の南矢名・北矢名・下大槻・鶴巻・真田が行政区域であり学区も同様であった。昭和22年、この辺りは畑が広がり、丹沢や遠く江の島まで望まれる環境にあった。最初は大根小学校に間借りしての開校で、先生・生徒共にその苦労は計り知れない。…昭和30年4月大根村は、真田地区が金目村に、その他の地区は秦野市に分離合併された。これに伴い真田地区は金旭中学校の学区に編入されたが、大根中にそのまま残って通学する生徒がいる関係から、しばらく「組合立」(秦野市金目村学校組合立大根中学校)の時期を経ることになる。」

…「学校沿革史」にも、昭和22年に当時の大根村助役を中心として開校の準備が進められ、最初は校舎の両翼を増築した大根小学校の校舎の中で教育活動が始まったことが記されていました。



今年度、大根中学校は開校68年目を迎えています。上のグラフは開校以来の在籍生徒数(5月1日付)を表したものです。平成26年度の本校在籍数が男子209名、女子195名、合計404名(5月1日現在)。ご存知の方も多いと思いますが、グラフのピークになっているのが昭和60年度、この年には965名865名合計1830名と

いう人数です。翌年度新しく鶴巻中学校が開校し学区が分かれたことから極端に減少しましたが、それでも生徒数 1025 名でした。さらにその次の年である昭和 62 年度 1108 名に増えますが、それ以降多少の増減はあるものの全体としては減少傾向が続いています。ちょっと寂しい気もしますね。因みに、生徒数が 400 名前後になったのは昭和 48 年度の 398 名以来のことです。

平成 27 年度神奈川県立高等学校入学者選抜日程が発表！！

5 月 1 日神奈川県教育委員会のホームページで本年度末に実施される 27 年度の公立高校入学者選抜の日程が発表されました。例年通り、共通選抜は 1 月下旬募集期間、中旬共通検査、月末合格発表、定通分割では、3 月上旬より中旬にかけて募集・共通検査・発表と続きます。共通選抜の検査(学力検査～面接～特色検査)が日曜日を挟まず、月曜から連続して行われることが一昨年度、昨年度との違いです。



【神奈川県公立高等学校入学者の募集及び選抜の日程】

(1) 共通選抜(全日制・定時制・通信制の課程)、連携型中高一貫教育校連携募集、特別募集及び中途退学者募集

[募集期間] 平成 26 年 1 月 28 日(水)から 30 日(金)まで

[志願変更期間] 平成 26 年 2 月 4 日(水)から 6 日(金)まで

(連携型中高一貫教育校連携募集は除く。)

[学力検査等の期日] 平成 26 年 2 月 16 日(月)

[面接及び特色検査の期日] 平成 26 年 2 月 16 日(月)、17 日(火)及び 18 日(水)

[合格者の発表] 平成 26 年 2 月 27 日(金)

(2) 定通分割選抜(定時制(夜間)・通信制の課程)

[募集期間] 平成 26 年 3 月 3 日(火)及び 4 日(水)

[志願変更期間] 平成 26 年 3 月 5 日(木)及び 6 日(金)

[学力検査等の期日] 平成 26 年 3 月 11 日(水)

[面接及び特色検査の期日] 平成 26 年 3 月 11 日(水)及び 12 日(木)

[合格者の発表] 平成 26 年 3 月 18 日(水)

大根中学校教職員の紹介です。

4 月 7 日の本通信で、今年度の教職員をご紹介しましたが、その後新たに次の先生方が指導・支援に携わってくださっています。

今坂 宇昭先生・・・英語科の先生として、1, 2 年生の授業を担当します。

青沼 宏樹先生・・・体育科の先生として全学年の授業を担当します。

加藤 裕子先生・・・学校図書補助員として、週に 2 回来校します。

エルリダ高田先生・・・日本語指導の先生として週に 1 回訪問指導を行います。よろしく願いいたします。

明日から 4 連休、健康及び事故にはくれぐれもご注意ください。では、また。